

確かな学びと豊かな心・健やかな体をはぐくむ 学校力向上プラン【学校評価計画書】

堺市立 深阪 小学校  
校長 森 一展

中学校区におけるめざすこども像  
健やかに成長する児童・生徒 表現力豊かな児童・生徒

令和8年度 重点目標  
自ら考え、つながり、楽しく探究する子どもの育成

<p>確かな学びの現状 全ての学年において、おおむね落ち着いた環境のなかで日々の学習に取り組むことができている。令和8年度全国学力・学習状況調査の国語および算数では、平均正答率が大阪府・全国の平均を下回る結果となり、教科学力の定着に課題が見られる。児童アンケートでは、「他の人の考えを聞いて比べる」が71%、「自分の考えを近くの人に伝えている」が63%にとどまっている。学習中の対話において、自己の考えに自信が持たず、やり取りにぎこちなさが見られるなど、心理的安全性の低さが推察される。今後は、教師が「褒めて認める」ポジティブな声かけを徹底し、安心して表現できる学級集団づくりを推進する。その上で、対話を通じた主体的・協働的な学びを充実させ、学びに向かう力の育成と学力向上へと繋げていく。</p>	<p>豊かな心・健やかな体の現状 児童アンケートにおいて、「朝、気持ちのよいあいさつをしている」84%、「他者の気持ちを大切にしている」91%に達しており、豊かな人間関係やマナーを重んじる姿勢、他者への思いやりの心が順調に育まれている。生活面や集団づくりにおいては、児童の良さを認めて伸ばす「ポジティブな生徒指導・支援」を大切にし、児童の安心感や好ましい対人関係の構築につなげていきたい。健康・体力面では、「体育の授業で努力や工夫をしている」と回答した児童が87%に上り、多くの児童が主体的に運動に親しんでいる。一方で、自ら進んで体を動かし、運動に対して前向きに取り組む児童をさらに増やしていくことが今後の課題であり、体育的活動の一層の充実が求められる。</p>
--	---

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～12月)	達成状況(年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	主体的に学ぶ子どもの育成	児童が学習の見通しをもち、課題に対して自ら考え、学び方を選び、振り返りを通して学びを調整しながら進める授業を充実させることで、思考力・判断力・表現力の育成を図る。	●学習のめあてやゴールを児童と共有し、自分の学びの進み具合を見ながら、考え方ややり方・関わり方を変えたり、授業ごとに考えを振り返ったりする場面を意図的に設定した授業を行う (課題設定・対話・振り返りの明確化)	児童アンケート「自分で考え方や学び方を工夫して学習している」70%以上	学校アンケート 各種調査結果	1・3学期			
			●総合的な学習の時間や生活科を中心に、探究学習の流れを明確にした調べ学習を、各学年で計画的に位置付ける。	総合・生活の時間、探究学習を意識した学習を、各学年年間1単元以上実施	授業記録等	年度末			
	授業改善	学校図書館を探究的な学びの学習・情報センターとして位置付け、課題設定から情報収集、整理・分析、まとめ・表現、振り返りまでの学習過程を重視した授業を通して、児童の情報活用能力と思考力・表現力の育成を図る。	●学校図書館を活用した探究的な学びの研究を全学年で推進	学校司書による図書資料提供回数が年間30回以上 学校図書館活用時間数が年間100時間以上	授業記録等	学期末ごと			
・ICT(1人1台端末)と図書資料を併用し、複数の情報を比べたり、必要な情報を選んだりしながら自分の考えを整理・表現する学習を行う。			ICTと図書資料を併用し、複数の情報から整理・表現する学習を、年間1回以上実施	授業記録等	年度末				
・学年団を中心とした授業研究・研修への参加			①各学年団で年間1回以上の研究授業の実施②取組に関連する研修へ年3回以上の参加	授業記録等	年度末				
豊かな心・健やかな体	心の教育の充実	自分も人も大切にすることを育て、すべての児童が心身ともに健やかに成長できる学校づくりを進める。	●発達支持的生徒指導を基盤とした学級経営とポジティブな声かけを行う	学校生活アンケート「学校は安心して楽しい」90%	学校アンケート 各種調査結果	1・3学期			
			●児童一人ひとりが認められ、役割をもって活動することを通して、自分の存在が大切にされていると実感できる学級・学校づくりを進める	学校生活アンケート「係や当番、発表などで、自分は活躍している」80%以上	学校アンケート 各種調査結果	1・3学期			
			・人権教育・いじめ未然防止学習の計画的実施	人権やいじめについて考える学習を、全学年で計画的に実施	授業記録等	学期末ごと			
体力向上	家庭と協働して基本的な生活習慣の定着と情報モラルの向上を図る。	・スマートフォンやSNSの適切な使い方について、家庭と連携した指導の実施	スマートフォンやSNSの適切な使い方等について、学期に1回以上啓発する	配布物等	学期末ごと				
		・生活リズム(7つのやくそく・メディア利用時間等)の見直しに向けた啓発の実施	生活リズム(7つのやくそく・メディア利用時間等)学期に1回以上啓発する	配布物等	学期末ごと				
地域協働	信頼される学校	学校情報の積極的な発信を行うとともに、安全・安心な学校を実現する	学校ホームページ、各種たよりを活用し、教育活動の現状と成果の発信に努める。	学校ホームページの日々更新	学校アンケート	3学期			
			毎月の安全点検や避難訓練、緊急時の集団下校指導を実施し、安全安心な教育環境を整える。	アンケートで肯定的な回答が80%を超える。	学校アンケート	3学期			

校長より(年度末)	学校関係者評価者から(年度末)
-----------	-----------------